中山11R

TMイチ推し ⑩ヤマニンキングリー
鋭く反応して目立つ内容　勢いは本物

77R

	1600	1000	800	600	200 3F脚いろ
①アドマイヤ東B良	△77.7	63.2	49.8	37.2	11.3③一杯追
24東京B芝良	525	388	137	一杯追	31東京B芝良 544 399 132 一杯追

→ 前走大敗は気にならないが、目立つ上積みなし。[C]

②オペラブラーボ	美坂	鮫名	51.6	----	12.1 馬なり併
28南B W稍助	手		67.9	52.8	38.9 12.4③馬なり併
31美坂芝W 良	507	371	125	0.8馬場差	

(古1600ハッピービーチ馬なり併入)

→ 追いかけたふん発勢も、馬体減りなく好調キープ。[B]

③ダイワワイ南P良	△79.1	62.8	48.7	36.2	12.0⑤一杯追
24南C P良助	手		67.3	52.3	38.6 12.7⑥馬なり併
31南C P良助	手		65.9	51.2	37.4 11.9⑥一杯追先

(三未勝ワイルドイマージュ一杯の内3騎先着)

→ 格下を突き放すも、前般の硬さが抜け切らず平行。[B]

④マイネルキ南W稍			67.3	52.6	38.6 13.3⑥右前強伸
21南C P良助	手		67.4	52.2	38.6 13.7⑥馬なり遅
24南B W稍助	手		65.7	51.3	38.6 13.5④一杯追遅
28南C P良助	手		72.3	56.7	42.3 13.9⑦馬なり先
31南D 良助	手		64.9	51.4	38.3 12.5⑥馬なり併

(古1600コーナーストーン強めの内3騎先着)

→ 確かな手ごたえで格下を圧倒し動き柔軟で好気追。[A]

⑤キャッチー南P良			57.2	41.5	13.0⑦馬なり
31南C P良助	手		58.1	42.6	12.9⑦馬なり

→ 中1週で控えめの調整。好気合も上がり目は薄い。[C]

⑥キングスト南芝良	△81.1	64.7	50.4	37.3	12.9⑦馬なり遅
17南C芝稍助	手		62.9	49.6	36.2 12.2⑦馬なり併
21美坂芝W 良	550	401	一馬なり		24美坂芝W 良 505 371 126 馬なり併
●28南C P良助	本		61.6	49.0	36.8 12.3⑤馬なり併
31南C 良助	手		70.1	53.6	38.8 11.9③馬なり併

(古1000ネオスピリッツ馬なりの外1騎遅れ)

3美坂芝W 一 一馬なり

→ 日曜に余裕の好時計。気追を前面に出し鋼気増す。[A]

⑦センカク 南W稍			68.6	52.8	38.7 13.5⑦一杯追遅
24南B W稍助	手		72.9	56.7	41.3 13.0③馬なり
1南B W稍助	手		66.9	51.9	38.0 12.2⑤強めに併

(古1000コアレスビューマ強めの内外3)

→ 馬体は太めに映るが、動き柔らかく好気配を保つ。[B]

⑧シャドウゲ南W稍			66.7	51.7	37.9 12.7⑥右前強伸
21南B W稍助	手		69.2	54.2	40.6 13.6⑤G前強
24美坂芝W 稍	533	388	123	馬なり	1美坂芝W 518 379 129 G前遅

(古4-カプレーヴハート馬なり併入)

→ G前で劣ったのは決め手の差か、気合のって好調。[B]

⑨マイネカン南W稍			72.2	56.2	41.9 13.6⑦馬なり
21南B W稍助	手			56.2	41.9 14.2⑦馬なり
24南C P良助	手		65.7	51.3	37.9 13.3④馬なり
28南B W稍助	手		73.2	57.4	42.8 13.7④馬なり
31南B W稍加藤士			65.0	50.4	37.0 12.4③強めに先

(古1000ワイルドソニック強めの内3騎先着)

→ 控えた前走とは一変。意欲的に追われ中身に濃い。[B]

本紙の見解

《昨年の再現狙う◎ 相手は○△以下横一線》

アドマイヤフジは昨年の覇者。57・5キロを背負い、エアシェイディ以下に楽勝している。一線級相手に毎日王冠③着が示すように、この1年でむしろ地力は強化。0・5キロ増ならハンデもむしろ良くなった印象だ。今週からCコース。イン突きの伏兵注意。

オペラブラーボは昨年の皐月賞馬。57・5キロを背負い、一線級相手に毎日王冠②着。この1年でむしろ地力は強化。0・5キロ増ならハンデもむしろ良くなった印象だ。今週からCコース。イン突きの伏兵注意。

マイネルキッツは、久々ながら叩き良化型。昨年も休み明けの毎日王冠③着が、早めに動く馬がいて直線もうワンパンチ欲しかった。今週からCコース。イン突きの伏兵注意。

ダイワワイルドボアは、昨年の皐月賞馬。57・5キロを背負い、一線級相手に毎日王冠⑤着。この1年でむしろ地力は強化。0・5キロ増ならハンデもむしろ良くなった印象だ。今週からCコース。イン突きの伏兵注意。

キングストレイルは、久々ながら叩き良化型。昨年も休み明けの毎日王冠⑥着が、早めに動く馬がいて直線もうワンパンチ欲しかった。今週からCコース。イン突きの伏兵注意。

ミヤビランベリは、昨年の皐月賞馬。57・5キロを背負い、一線級相手に毎日王冠⑦着。この1年でむしろ地力は強化。0・5キロ増ならハンデもむしろ良くなった印象だ。今週からCコース。イン突きの伏兵注意。

ヤマニンキングリーは、久々ながら叩き良化型。昨年も休み明けの毎日王冠⑧着が、早めに動く馬がいて直線もうワンパンチ欲しかった。今週からCコース。イン突きの伏兵注意。

シャドウゲートは、久々ながら叩き良化型。昨年も休み明けの毎日王冠⑨着が、早めに動く馬がいて直線もうワンパンチ欲しかった。今週からCコース。イン突きの伏兵注意。

センカクは、久々ながら叩き良化型。昨年も休み明けの毎日王冠⑩着が、早めに動く馬がいて直線もうワンパンチ欲しかった。今週からCコース。イン突きの伏兵注意。

マイネカンナは、久々ながら叩き良化型。昨年も休み明けの毎日王冠⑪着が、早めに動く馬がいて直線もうワンパンチ欲しかった。今週からCコース。イン突きの伏兵注意。

キャッチータイトは、久々ながら叩き良化型。昨年も休み明けの毎日王冠⑫着が、早めに動く馬がいて直線もうワンパンチ欲しかった。今週からCコース。イン突きの伏兵注意。

マイネルキッツは、久々ながら叩き良化型。昨年も休み明けの毎日王冠⑬着が、早めに動く馬がいて直線もうワンパンチ欲しかった。今週からCコース。イン突きの伏兵注意。

ダイワワイルドボアは、久々ながら叩き良化型。昨年も休み明けの毎日王冠⑭着が、早めに動く馬がいて直線もうワンパンチ欲しかった。今週からCコース。イン突きの伏兵注意。

オペラブラーボは、久々ながら叩き良化型。昨年も休み明けの毎日王冠⑮着が、早めに動く馬がいて直線もうワンパンチ欲しかった。今週からCコース。イン突きの伏兵注意。

アドマイヤフジは、久々ながら叩き良化型。昨年も休み明けの毎日王冠⑯着が、早めに動く馬がいて直線もうワンパンチ欲しかった。今週からCコース。イン突きの伏兵注意。

柏木の単複連

前走のオペラブラーボは馬群をさばきながら追えたのは最後の1ハロンだけ。ヤマニンキングリーも秒差なかったが、同じ56kgなら巻き返せる。デキは文句なし。

2⇄10	10	6
2⇄1	1	6
10→1	1	6
2→9	9	6
2→11	11	6
2→16	16	6
2→8	8	6
単②	複⑨	

つまやのはなし

①アドマイヤフジ 〔関内〕
○中内田助手―前走は初のダート。ハンデは昨年より重いが、他馬も背負っているから…。

②オペラブラーボ 〔争覇圏〕
◎尾形彪助手―前走は勝負どころで捌いてこられなかった。それでも終いところを割ってきてくれたから力は証明してくれたし、またともなら勝ち負け。

③ダイワワイルドボア 〔連下〕
○上原師―この中間は厩舎でじっくり調整。G1連戦の疲れもなく仕上がりは上々。中山は相性のいいコースだし、ここは決め時。

④マイネルキッツ 〔再度注〕
○佐藤勝助手―勝負どころから距離ロスなく回れた点も大きかったが、終い生かす本来の競馬ができれば前じらい走っていい馬。自身問題ない斤量だし、中山もOK。ここも楽しみだね。

⑤キャッチータイト 〔入着〕
○田村師―間隔が詰まっているので、追い切りはこれで十分。

⑥キングストレイル 〔関内〕
○池上助手―チーク着用で前回今までにない行きっぷりを見られた。これまでのレースぶりからも今なら右回りもOK。前々で一瞬の切れ生かせれば…。

⑧シャドウゲート 〔好走可〕
○加藤征師―前走はトーコーナーで外へ振られるロスが痛かったね。短期放牧を挟んだがかえって仕上がりは上々。スムーズに運べるようなら…。改めて期待したい。

⑨マイネカンナ 〔着なら〕
▲牡馬相手にどうかだが、中山コースは合っているからね。1キロ減も魅力。大崩れはない。

⑩ヤマニンキングリー 〔関内〕
○鳥西助手―天皇賞でも大差はつかなかったように内容は悪くない。ただ、放牧明けも稽古の動きから調子がいい。気持ちの面でも前向き。好レース期待。

⑪センカク 〔着なら〕
○池上助手―前走は枠順がすべて。終始内々で包まれ競馬でまともに終わって基準外。ロールアップしてきた馬場もプラス。改めて期待。

⑫ミヤビランベリ 〔好走可〕
○河内師―外々回して本格化。年末の追い切りの動きがだった。今の状態だったら直線に坂のある中山でも。

⑬ネオアリスピ 〔関内〕
◎中林師助―前走は思い切ってハナを切ったが、GIで0秒5差ならば互角に戦えるだろう。北海道時代から強い馬ではあったが、ここまで力をつけるとは…。

⑭リキッドノーツ 〔着なら〕
○三浦助手―前走で変わり身を見せたように、元々が冬場に強い馬。引き続き体調もいい状態。本質的には千六がベストだが、ねじ一二千はちょっと微妙かな。

⑮アサカディフィート 〔穴なら〕
○鶴留師―最近は硬めの調教が続いており、追い切りもしっかりした動き。相性のいい重だし、流れが向くようなら。

⑯ダイシングロウ 〔要注意〕
▲松田博師―夏場の中山で前回は初めて知れない。立て直してからは良くなった。ハイペースにならず、落ち着きも出たから。

データ

過去の実績 8161511

ハンデ有利 7291115

距離の適性 4211217

攻め馬状態 1046214

3連複

1	2	6
1	6	10
1	6	11
1	6	8
1	4	6
1	2	10
1	2	11
1	2	8
1	2	4

11R 馬単

1	⇄	6
1	→	2
1	→	10
6	→	2
1	→	11
1	→	8
1	→	4

3連単フォーメーション

1着 1
2着 2 4 6 8 10 11
3着 2 4 6 8 10 11
(30点)

レース展開

内 ⑫⑥⑧⑦④⑨⑭⑤⑬⑮ 外
逃げ 好位 中団 後方
平均ペース

11R 馬単オッズ

1	2	3	4	5
1	33.8	190.2	22.1	215.7
2	55.4	429.4	24.9	243.5
3	68.9	533.6	30.9	302.0
4	140	935.7	62.4	611.3
5	258	639.8	37.8	369.9
6	77.3	598.0	34.8	341.7
7	430	972.6	64.9	635.4
8	306	544.6	36.5	357.0
9	1710	1274.0	85.2	834.0
10	1060	1010.2	67.5	661.0
11	3660	1712.6	114.5	1121.0
12	1710	1274.0	85.2	834.0

6	7	8	9	10
81.1	61.3	37.8	115.2	76.2
432.2	38.2	214.3	861.4	47.3
971.4	604.6	486.6	662.2	64.1
1158.7	91.7	1133.8	1158.7	108.1
1158.7	91.7	1133.8	1158.7	108.1
1158.7	91.7	1133.8	1158.7	108.1
1158.7	91.7	1133.8	1158.7	108.1
1158.7	91.7	1133.8	1158.7	108.1
1158.7	91.7	1133.8	1158.7	108.1

11	12	13	14	15	16
58.2	224.1	587.1	417.2	516.1	115.2
64.5	129.2	294.3	209.3	259.1	75.6
355.4	203.8	662.4	470.4	583.4	130.4
101.4	252.4	314.8	585.8	725.8	147.6
711.6	580.7	824.6	809.8	1158.7	305.7
125.5	384.8	452.1	809.8	1158.7	501.8
237.7	977.8	924.1	1158.7	1158.7	1158.7
157.8	199.1	1158.7	1158.7	1158.7	1158.7
427.9	312.1	1158.7	1158.7	1158.7	1158.7
85.5	788.3	1158.7	1158.7	1158.7	1158.7
141.1	1158.7	1158.7	1158.7	1158.7	1158.7
344.8	1158.7	1158.7	1158.7	1158.7	1158.7
485.4	1158.7	1158.7	1158.7	1158.7	1158.7
242.1	327.6	970.6	689.8	1158.7	1158.7

11R 馬番連勝

	1	2	3	4	5
1	13.0	958	177	1148	271
2	126	845	1148	474	927
3	29.2	97.5	190	1148	575
4	287	1148	1148	1148	284
5	36.3	1148	1148	1148	1148
6	50.2	1148	1148	1148	1148
7	172	1148	1148	1148	1148
8	19.9	1148	1148	1148	1148
9	40.2	1148	1148	1148	1148
10	86.7	1148	1148	1148	1148
11	196.2	1148	1148	1148	1148
12	63.6	1148	1148	1148	1148
13	14.7	1148	1148	1148	1148
14	69.7	1148	1148	1148	1148
15	98.2	1148	1148	1148	1148
16	43.3	1148	1148	1148	1148

	6	7	8	9	10
1	116	70.3	63.8	66.4	32.9
2	553	216	306	274	135
3	628	276	446	452	210
4	136	137	168	474	68
5	463	229	269	269	653
6	1148	1148	1148	1148	1148
7	1148	1148	1148	1148	1148
8	1148	1148	1148	1148	1148
9	1148	1148	1148	1148	1148
10	1148	1148	1148	1148	1148

	11	12	13	14	15	16
1	58.2	224.1	587.1	417.2	516.1	115.2
2	64.5	129.2	294.3	209.3	259.1	75.6
3	355.4	203.8	662.4	470.4	583.4	130.4
4	101.4	252.4	314.8	585.8	725.8	147.6
5	711.6	580.7	824.6	809.8	1158.7	305.7
6	125.5	384.8	452.1	809.8	1158.7	501.8
7	237.7	977.8	924.1	1158.7	1158.7	1158.7
8	157.8	199.1	1158.7	1158.7	1158.7	1158.7
9	427.9	312.1	1158.7	1158.7	1158.7	1158.7
10	85.5	788.3	1158.7	1158.7	1158.7	1158.7
11	141.1	1158.7	1158.7	1158.7	1158.7	1158.7
12	344.8	1158.7	1158.7	1158.7	1158.7	1158.7
13	485.4	1158.7	1158.7	1158.7	1158.7	1158.7
14	242.1	327.6	970.6	689.8	1158.7	1158.7
15	516.1	259.1	583.4	725.8	1158.7	1158.7
16	115.2	75.6	130.4	147.6	305.7	501.8

中山 11R

枠番	馬番	馬名	毛色	性齢	斤量	騎手	厩舎	馬体重	増減	単勝オッズ	人気
1	1	アドマイヤフジ	黒鹿毛	牡4	57	武豊	中内田	498	+2	3.0	1
1	2	オペラブラーボ	黒鹿毛	牡4	57	坂井瑠	尾形彪	498	-2	3.1	2
2	3	ダイワワイルドボア	黒鹿毛	牡4	57	上原佑	上原師	498	-2	4.6	3
2	4	マイネルキッツ	栗毛	牡5	57	佐藤勝	佐藤勝	498	-2	5.4	4
3	5	キャッチータイト	黒鹿毛	牡4	57	横山典	中内田	498	-2	6.4	5
3	6	マイネルキッツ	栗毛	牡5	57	吉田豊	佐藤勝	498	-2	6.4	5
4	7	センカク	黒鹿毛	牡7	57	丸山元	池上師	498	-2	6.4	5
4	8	シャドウゲート	黒鹿毛	牡4	57	江田照	池上師	498	-2	6.4	5
5	9	マイネカンナ	栗毛	牡4	57	三浦	池上師	498	-2	6.4	5
5	10	ヤマニンキングリー	黒鹿毛	牡4	57	内田博	河内師	498	-2	6.4	5
6	11	ミヤビランベリ	黒鹿毛	牡4	57	江田照	河内師	498	-2	6.4	5
6	12	キングストレイル	黒鹿毛	牡4	57	田中勝	池上師	498	-2	6.4	5
7	13	リキッドノーツ	黒鹿毛	牡4	57	松岡	三浦師	498	-2	6.4	5
7	14	ネオアリスピ	黒鹿毛	牡4	57	北村宏	中林師	498	-2	6.4	5
8	15	アサカディフィート	黒鹿毛	牡4	57	鮫島	鶴留師	498	-2	6.4	5
8	16	ダイシングロウ	黒鹿毛	牡4	57	川田	松田博	498	-2	6.4	5

中山金杯(GIII)

第58回 中山 金杯(GIII)
(4歳以上・オープン・ハンデ)(日刊スポーツ賞)
発走 15:25

枠番	馬番	馬名	毛色	性齢	斤量	騎手	厩舎	馬体重	増減	単勝オッズ	人気
1	1	アドマイヤフジ	黒鹿毛	牡4	57	武豊	中内田	498	+2	3.0	1
1	2	オペラブラーボ	黒鹿毛	牡4	57	坂井瑠	尾形彪	498	-2	3.1	2
2	3	ダイワワイルドボア	黒鹿毛	牡4	57	上原佑	上原師	498	-2	4.6	3
2	4	マイネルキッツ	栗毛	牡5	57	佐藤勝	佐藤勝	498	-2	5.4	4
3	5	キャッチータイト	黒鹿毛	牡4	57	横山典	中内田	498	-2	6.4	5
3	6	マイネルキッツ	栗毛	牡5	57	吉田豊	佐藤勝	498	-2	6.4	5
4	7	センカク	黒鹿毛	牡7	57	丸山元	池上師	498	-2	6.4	5
4	8	シャドウゲート	黒鹿毛	牡4	57	江田照	池上師	498	-2	6.4	5
5	9	マイネカンナ	栗毛	牡4	57	三浦	池上師	498	-2	6.4	5
5	10	ヤマニンキングリー	黒鹿毛	牡4	57	内田博	河内師	498	-2	6.4	5
6	11	ミヤビランベリ	黒鹿毛	牡4	57	江田照	河内師	498	-2	6.4	5
6	12	キングストレイル	黒鹿毛	牡4	57	田中勝	池上師	498	-2	6.4	5
7	13	リキッドノーツ	黒鹿毛	牡4	57	松岡	三浦師	498	-2	6.4	5
7	14	ネオアリスピ	黒鹿毛	牡4	57	北村宏	中林師	498	-2	6.4	5
8	15	アサカディフィート	黒鹿毛	牡4	57	鮫島	鶴留師	498	-2	6.4	5
8	16	ダイシングロウ	黒鹿毛	牡4	57	川田	松田博	498	-2	6.4	5

中山金杯 過去5年

年場所	日	着	馬番	馬名	性齢	斤量	騎手	通過	上り	着差	タイム	人気	単勝
16中山	2000	1	1	アサカディフィート	牡5	55	中谷雄太	8 8	34.9		1:59.8	4	1420
17中山	2000	2	5	グラフトマージ	牡6	57	山田敬士	11 11	34.8	クビ	1:59.9	1	270
18中山	2000	3	6	ヴィーナローザ	牡7	56	丸山元哉	4 4	34.8	1/2	1:59.9	4	1970
19中山	2000	1	1	シャドウゲート	牡5	57	丸山元哉	2 2	34.4	1/2	1:59.8	2	730
20中山	2000	1	1	アドマイヤマジン	牡6	57	武豊	3 3	34.5	1/2	1:59.8	1	640
良18新潟	2000	1	1	エアシェイディ	牡5	57	津村明秀	13 12	34.3	1/2	1:59.8	1	3660

着	馬番	馬名	性齢	斤量	騎手	通過	上り	着差	タイム	人気	単勝
1	1	アサカディフィート	牡5	55	中谷雄太	8 8	34.9		1:59.8	4	1420
2	5	グラフトマージ	牡6	57	山田敬士	11 11	34.8	クビ	1:59.9	1	270
3	6	ヴィーナローザ	牡7	56	丸山元哉	4 4	34.8	1/2	1:59.9	4	1970
4	1	シャドウゲート	牡5	57	丸山元哉	2 2	34.4	1/2	1:59.8	2	730
5	1	アドマイヤマジン	牡6	57	武豊	3 3	34.5	1/2	1:59.8	1	640
6	1	エアシェイディ	牡5	57	津村明秀	13 12	34.3	1/2	1:59.8	1	3660

日刊スポーツ賞 中山金杯

過去5年

着	馬番	馬名	性齢	斤量	騎手	通過	上り	着差	タイム	人気	単勝
1	15	ワールドスケープ	牡5	54	田中勝春	8 8	35.1		1:58.9	2	1710
2	4	マイネルウィル	牡5	56	吉田豊	5 5	34.9	1/2	1:59.0	3	1060
3	16	ウインイクシード	牡5	56	横山武史	16 16	35.3	1/2	1:59.0	5	2700
4	14	ヒシイグアス	牡5	56	松岡正海	14 14	35.2	1/2	1:59.0	6	2700
5	12	ロードマックス	牡5	56	横山和生	12 12	35.2	1/2	1:59.0	7	2700
6	11	ヒシゲッコウ	牡5	56	北村友一	11 11	35.2	1/2	1:59.0	8	2700
7	10	ヒシイグアス	牡5	56	松岡正海	10 10	35.2	1/2	1:59.0	9	2700
8	9	ヒシイグアス	牡5	56	松岡正海	9 9	35.2	1/2	1:59.0	10	2700
9	8	ヒシイグアス	牡5	56	松岡正海	8 8	35.2	1/2	1:59.0	11	2700
10	7	ヒシイグアス	牡5	56	松岡正海	7 7	35.2	1/2	1:59.0	12	2700
11	6	ヒシイグアス	牡5	56	松岡正海	6 6	35.2	1/2	1:59.0	13	2700
12	5	ヒシイグアス	牡5	56	松岡正海	5 5	35.2	1/2	1:59.0	14	2700
13	3	ヒシイグアス	牡5	56	松岡正海	3 3	35.2	1/2	1:59.0	15	2700
14	2	ヒシイグアス	牡5	56	松岡正海	2 2	35.2	1/2	1:59.0	16	2700
15	13	ヒシイグアス	牡5	56	松岡正海	13 13	35.2	1/2	1:59.0	17	2700
16	17	ヒシイグアス	牡5	56	松岡正海	17 17	35.2	1/2	1:59.0	18	2700

血が騒ぐ 山野浩一

明けましておめでとうございます。本年もよろしくお願い申し上げます。昨年は牝馬の年だったが、強い5歳牝馬も現役だし明け4歳世代もエリザベス女王杯をリバティアイランドが勝ったになかなかのハイレベルで、3歳世代にもアンドヴェリシアという牡馬相手にも戦えそうな牝馬がいる。牝馬が強いのは一時的なものでないかもしれない。戦争と不況と大災害にかけては女性が強いという。そして不況も戦争も災害も続くのだろう。良い牝馬を見つけてくれることを切に願います。ヤマニンキングリーはかつて勝負強いリアルネスデジタル産駒で、もう一戦頑張れそうだ。

馬が騒ぐ 山野浩一

差なら大健闘と言っていいだろう。GIIIの今回は正攻法の競馬でいい。中間の気配も良好。相性のいい中山コースなら、57・5キロでも楽しみ。

〔逃げ注〕
◎加藤敬師―テンションが上がりすぎない調整だが、乗り込みは十分。力を出せる状態にはあった。前々で自分のペースをしてどこまで粘れるか。

〔侮れぬ〕
○田中師助手―福島を得意としており、この時季の中山は時計がかかりやすいのでいい意味で思う。年齢を感じさせないし、なんなく立ち回れば好走可能。

〔着か〕
○三浦助手―前走で変わり身を見せたように、元々が冬場に強い馬。引き続き体調もいい状態。本質的には千六がベストだが、ねじ一二千はちょっと微妙かな。

〔穴なら〕
▲鶴留師―最近は硬めの調教が続いており、追い切りもしっかりした動き。相性のいい重だし、流れが向くようなら。

〔要注意〕
▲松田博師―夏場の中山で前回は初めて知れない。立て直してからは良くなった。ハイペースにならず、落ち着きも出たから。

2000

ヒ21分58秒5
クリスザレイヴ
56 吉田 晃
11年9月11日

(今回指定タイム)
良 2分00秒台
重 2分02秒台

(成績の見方)
①場所(馬場状態)月日
②競走名 格 着順
③距離 時計
④体重 増減
⑤斤量 騎手
⑥頭数 仲間 人気
⑦通過順 前半3F
⑧短評 後半3F
①着差なら2着馬名

※ペース表記は
Ⓢ…スローペース
Ⓜ…平均ペース
Ⓗ…ハイペース

左右右右 ①東京芝2400
左右右右 ②中山芝1200
左右右右 ③中山芝1600
左右右右 ④中山芝2000
左右右右 ⑤中山芝2500
左右右右 ⑥中山芝2600
左右右右 ⑦中山芝3600
左右右右 ⑧中山ダ1200
左右右右 ⑨中山ダ1800
左右右右 ⑩中山ダ2400
左右右右 ⑪東京芝1600
左右右右 ⑫東京芝2000
左右右右 ⑬東京芝2400
左右右右 ⑭東京ダ1400
左右右右 ⑮東京ダ1600
左右右右 ⑯東京ダ2100
左右右右 ⑰東京ダ2400
左右右右 ⑱東京ダ2500
左右右右 ⑲東京ダ2600
左右右右 ⑳東京ダ3600
左右右右 ㉑東京ダ1300
左右右右 ㉒東京ダ1400
左右右右 ㉓東京ダ1600
左右右右 ㉔東京ダ2100
左右右右 ㉕東京ダ2400
左右右右 ㉖東京ダ2500
左右右右 ㉗東京ダ2600
左右右右 ㉘東京ダ3600
左右右右 ㉙東京ダ1300
左右右右 ㉚東京ダ1400
左右右右 ㉛東京ダ1600
左右右右 ㉜東京ダ2100
左右右右 ㉝東京ダ2400
左右右右 ㉞東京ダ2500
左右右右 ㉟東京ダ2600
左右右右 ㊱東京ダ3600

←芝 ダート→
←左回り 右回り→